

目 次

第1章	計画改定の趣旨、計画の目的、位置づけ、計画期間	1
1	計画改定の趣旨	1
2	計画の目的	1
3	計画の位置づけ	1
4	計画期間	1
第2章	神奈川県の高齢者を取り巻く現状と課題	2
1	高齢者を取り巻く現状	2
(1)	高齢者人口・世帯	
(2)	介護等の状況	
(3)	住まいの状況	
(4)	住まいの改善等の状況	
(5)	収入等の状況	
(6)	高齢者向け賃貸住宅の状況	
(7)	高齢者施設等の状況	
2	高齢者を取り巻く課題	12
(1)	自宅(持ち家)に住まう高齢者	
(2)	借家に住まう高齢者	
(3)	高齢者向けに整備された借家や施設	
第3章	高齢者の居住の安定確保に向けた施策の基本理念・目標	14
1	基本理念	14
2	高齢者の居住の安定確保に向けた目標	14
(1)	高齢者の居住の安定確保に向けた施策目標	
(2)	高齢者向け賃貸住宅及び高齢者施設等の供給目標	

第4章	高齢者の居住の安定確保に向けた取組（目標達成のための施策）	16
1	高齢者が住み慣れた地域で住まい続けるための環境の整備	18
	(1) 住み慣れた地域における継続居住の実現	
	ア 高齢期の安心・安全な住まいの確保の促進	
	(2) 住まいにおける介護の充実	
	ア 住まいにおけるケアの適切な提供	
	(3) 暮らしを支える地域の体制整備	
	ア 居住コミュニティの活性化につながる住まいまちづくり	
	イ 地域包括ケアシステムの強化	
	ウ 地域で支えるための人材育成	
	エ 空き家等を活用した多世代居住と地域包括ケアの連携した取組	
2	高齢者の暮らしを支える高齢者向け住宅や施設の整備	27
	(1) 高齢者向け住宅の整備	
	ア サービス付き高齢者向け住宅の供給促進	
	イ 高齢者向け賃貸住宅に関する取組の促進	
	(2) 施設の整備	
	ア 介護保険施設及び居住系サービスの整備	
3	高齢者の住まいのセーフティネット機能の充実	29
	ア 公的賃貸住宅における高齢者向け住宅等の供給及び適正管理の促進	
	イ 民間賃貸住宅等の活用による低廉な高齢者向け賃貸住宅の供給促進	
	ウ 高齢者の安心居住に関する取組の促進	
第5章	計画の実現に向けて	34
1	計画の推進体制	34
2	計画の進行管理	35
参考資料		36
	高齢期の住まいや必要なサービスを考えるフロー図	36
	高齢者の多様な住まいの特徴	38
	介護保険の対象となる在宅系サービスの特徴	40
	住まいや介護、認知症に関する相談窓口	42
	SDGsとの関連	44